

核不拡散条約(NPT)再検討会議を成功させる力になろう！

<美和・緒川平和の会>

ひとり20筆にもう一息、みんなで頑張る！

「決めたことはみんなでやろう」という組織的団結力の抜群の美和・緒川の取り組みには、各平和委員会が見習って追いつこうとしています。3日に事務局長の山口孝さんから、「もう後、112名で600筆を達成できるころまでできました。署名用紙がなくなったので30枚ほど送ってほしい。入会申し込み書もついでに10枚ほしい」と電話がはいりました。全会員30名で目標を実現したいとの事。会員さんみんなが互いに信頼して取り組んでいる様子が伺われその頼もしさに感服しました。

<石岡平和の会>

石岡市の高校、小美玉市の小中学校で快く協力

1. 昨年、12月から植田会長を先頭に石岡市内の一高、二高、商業高校及び小美玉市小川高校の各校長に面会し、教職員及び生徒全員にハガキ版の「核兵器のない世界を」の国際署名用紙を配布してくれるよう要請。各校長は快く引き受けてくれ、2250枚を配布してくれました。

2. また、2月16日には小美玉市教育長を訪ね市内18の小中学校のすべての教職員に同じようにハガキ版の署名用紙（4名連記）の配布を要請したところ、全教職員分340枚の配布を承諾してくれました。

<「核廃絶国際」署名を進める取手の会>

市長、教育長も協力

一職員から451筆・8032円のカンパ

1. 1月22日、渡辺、さこ川、佐野の三氏が核兵器廃絶の署名について取手市長に申し入れを行いました。ひきつづき、取手市の「非核兵器平和都市宣言」に基づき、①公共施設での署名依頼、②市職員への協力依頼などを求めて話し合いをつづけました。公民館等での署名は断られましたが、職員への署名回覧を受け入れてもらうことが出来ました。

その結果、451筆の署名と8032円のカンパが寄せられました。取手市職員の皆さんの平和に対する思いに改めて意を強くし感謝申し上げる次第です。

2. また、2月15日には教育長、部長にも小中学校での署名協力を要請しました。教育長は「他の署名は断っているがこの署名は別なので、校長会の役員の方に意見を聞いて、返事する。」との事でした。後日、2月18日教育長から「小中26校に署名用紙を教育委員会経由で配布します。また、回収も教育委員会経由で行い連絡する。」と返事を受け早速、署名用紙を届けました。

<内原・友部平和の会>

やっと重い腰を上げる

里山で遊ぶことならどこにも負けない内原・友部平和の会。署名のように人をお願いする取り組みがまったく苦手な内原・友部平和の会。2月28日の事務局会議。「今まで何にしていたんだ。遊ぶだけが能じゃないもん」と頭をかかえる川井事務局長。「遊ぶ力があるんだから、署名活動ができない事ないよな」と衆議一決。3月16日に友部の松山団地にみんなで入ろう。そのために7日にもういちど事務局会議を開き、対策を練ることにしました。

危険なものはもういない

普天間について考える

くさぎさ平和の会 大滝 修
普天間問題が山場に近づいてきた。長い間、生命の危険と激しい騒音に悩まされてきた沖縄県民の怒りのもと、この問題の決着を先送りしてきた鳩山民主党政権も、いよいよ正念場を迎えようとしている。奇しくも今年には安保50年、この数ヶ月の動きは民主党政権の本質と軍事基地の是非等、日米安保体制の根幹を問う事態に発展する要素を含んでいる。

そもそも普天間の海兵隊（正式には第三海兵遠征軍）は、ベトナム戦争を始め、湾岸、アフガン等ことあるごとに先陣を切って殴り込みをかけてきたアメリカの機動部隊だ。イラク戦争の開戦時には横須賀の空母打撃軍と合わせ、一万人が動員されたことが知られている。また普天間は、宜野湾市のど真ん中に位

置し、サーカスマがいの訓練で学校の授業も中断されることが日常化し、騒音と大惨事とが隣合わせた、世界でもっとも危険な基地として知られているところだ。だれもが考えても、こうした危険極まりない基地の「移設」など受け入れるところがあると思うのがおかしいのだ。これは「県外」であれ「国外」であれ同じである。もっともアメリカの国内というのであれば、それはアメリカの「自由」ではあるが…。

昨今の報道では、名護市のキャンプ・シュワブの陸上論がまたぞろ顔を出すなど、連立三党による観測気球の打ち上げや煙幕発言などが飛び交っている。しかし、ことが「移設」である限り、それがどこであれ「移設」先の猛反発を受け、頓挫せざるをえないことは「辺野古での日米合意」が、14年たったいまも杭一本打てないことを見ても明白である。それが証拠には、既に移設先として名の挙がったところでは、議会が軒並み反対決議をしている。笑ってしまったのは社民党のなんとかという政調会長。わざわざグアムまで飛んで、関係者から「ノー」を突き付けられている。おいおい、グアムだって人が住んでいるんだぜ。しかもそこはアメリカ領土なんだぜ。税金使って何しに行っただの？

鳩山が真に「日米対等」というのなら「こんな危険なものはもういらぬ、どうぞお引き取りを」というべきなのだ。またオバマとてブッシュの手法を引き継いだのではノーベルが泣こうというものだ。「移設論」に立つ限り解決策はないことを知るべきだ。

21世紀、アメリカでも日本でも「古い政治はもうノー」として新政権が誕生した。いま世界の動きを見れば、軍事同盟という枠組で動いているのは日米、米韓など僅か四つに過ぎない。世界の大きな流れは、近隣諸国が政治でも経済でも互いに助けあい、協力しあい、戦争によらない平和共同体づくりがすすんでいる。憲法9条を持つ日本は、その先頭に立ってこそしかなるべきなのだ。普天間がその好機となることを期待している。

平和新聞

2010年3月5日（金曜日）
1919号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 **日本平和委員会**
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

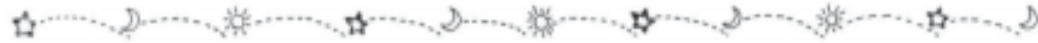
平和かわら版 平和新聞茨城版

No. 557
2010.3/5

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

各地で広がる各団体のうごき

県平和委員会は地域の平和委員会の皆さんと10年前から「地域から平和の発信を」と軸足を地域に根ざし、運動をしてきました。また、3～4年前からは各地に「9条の会」がつくられ、いっそう重層的に平和の願いが県民に広がってきています。核兵器廃絶の署名運動も各地で広がっています。各団体の皆さんと協力し合ってさらに前進しましょう。



5・3憲法フェスティバルの企画がきまる。

2月28日に開催された第3回実行委員会で今年の憲法フェスティバルの企画内容がほぼ決まりました。詳しくは3月20日の第4回実行委員会までに色刷りチラシをつくり各構成団体に配布されます。以下、概要を記します。

1. **日時** : 5月3日(月・祝日)午前10時より午後3時
ところ : 水戸市、千波公園はなみずき広場
2. **今年のスローガン**は「憲法9条の願いは核兵器も戦争もない世界」
3. **午前の部**
(1) 話し合いの広場 : ① 核兵器廃絶のひろば
② 県内9条の会の交流ひろば
③ 百里基地・茨城空港のひろば
④ 音楽のひろば
4. **午後の部**
(1) 12時～13時 : 高校生ジャズバンド・茨城沖縄県人会のエイサーの舞
(2) 記念講演 : 「沖縄基地問題と日米安保条約」(課題)
講師 : 仲山 忠克さん(沖縄反戦地主会弁護士)
(3) その他、川柳やお楽しみ抽選会など
5. **模擬店を出される団体は事前に申し込んでください。**
6. **経費は賛同費** : 団体1口・3000円(目標250口) 個人1口・1000円(目標1000口)
7. **「フェスティバル」プレ企画**
(1) 3月30日(火) 茨城空港駐車場11時に集合して、自衛隊の訓練と民間機の乗り入れの実際を視察します。
(2) 4月3日(土) 午前10時、水戸はばたき合同法律事務所集合。水戸商店街にポスター掲示の取り組み。午後は核廃絶の署名とハンドデシユを配り5・3の参加をよびかけます。
平和委員会の分担と役割については3月13日の第4回常任理事会で検討します。

茨城県弁護士会憲法シンポジウム

「武力で平和は創れるか」

～紛争の歴史と紛争地域の実情から～

講演・パネルディスカッション

寺内 正義氏 フリージャーナリスト・元NHK解説委員
谷山 博史氏 日本国際ボランティアセンター代表理事

とき : 3月13日(土)午後1時30分～

ところ : 茨城県立 県民文化センター分館会議室
(水戸市千波町東久保697) **入場料無料**

主催・問い合わせ : 関東弁護士会連合会・茨城県弁護士会
(029-221-3501)

北茨城・九条の会

2周年新春の集い

2月28日に実施する予定でしたが、当日チリ地震の津波のため以下のとおり延期しました。

とき : 3月14日(日) 午後1時～

ところ : 市防災センター(磯原海岸天妃山そば)

内容 : 戦争体験を聞く お話 : 平山 勝明氏
DVD視聴(学集会)

～空襲から平和を考える～その1「子どもたちの戦争」
福井放送制作<置き去りにされた文集>

その2「東京・ゲルニカ・重慶」

私にも言わせて

ティータイム&みんなで歌いましょう

なお当日は資料代500円にご協力おねがいします。

連絡・問い合わせ「北茨城・九条の会」
代表世話人 藤田0293-46-5611

取手革新懇結成1周年記念講演会

経済の動向と平和憲法

—財界人の直言—

講師 : 品川 正治氏(全国革新懇代表世話人)

とき : 3月21日(日)午後1時30分～

ところ : グリーンパレスふじしろ ※参加費500円

主催・問い合わせ : 平和・民主・革新の日本をめざす取手の会

埜川 利内 (0297-72-1745)

佐野 強 (0297-78-2628)

憲法九条守ろう

「9条の会・水戸」学習講演会

普天間基地問題とアメリカのアジア戦略

講師 : 小泉 親司氏(日本平和委員会理事・元日本共産党参議院議員)

とき : 3月13日(土)午後1時30分～3時30分

ところ : 茨城県青少年会館2F 中研修室

主催・問い合わせ : 「9条の会・水戸」 **入場料無料**

事務局 星野 (029-252-5791)

県平和委員会第4回常任理事会

とき : 3月13日(土)午後2時～5時

ところ : 茨城県青少年会館

議題 : ①当面の取り組み

②2010年度県大会の諸準備

③仲間づくり、その他

何故か茨城空港は国際的に有名になっていくらしい。先月26日にはオランダの新聞記者から電話取材があり、そこで教えてもらったことがある。港の報道はしているが、自衛隊の訓練強化や、日米共同訓練のことは全く報道していない」とのことである。新しく作られた滑走路が自衛隊にも使用されるといふことを記事にするといい。電話を切った。(伊達)

事務局便り